

# 鳴沢村の県有林

長年放置されていた鳴沢村内の県有林に7日、板とロープで作られたつり橋を

# アウトドアレジャー施設誕生

アジアでは初めて

フォレストアドベンチャーは、森の中を、つり橋を渡ったり、ロープに器具をつないで滑空したりして移動していく欧州で人気のレジャー。これまでフランスやイギリス、ドイツ、スペインで50施設以上作られているが、アジアでは初めて。橋のロープは木に結びつけるなどして、森林を破壊することなく樹木や地形を生かしたコース作りをしている。

元は恩賜林で、勝山耕地整理組合(富士河口湖町)が1934年に県から15畝を賃借して桑園や植樹用地として利用していたが、養蚕の衰退に伴い、人の手が入らないようになり、約50年間放置されていた。欧州で事業展開するフランスのアルタス社などが日本で施設用地を探していたところ、富士河口湖町からこの土地を紹介された。

# つり橋渡り滑空

# 森体験

渡ったりするスリル満点のアウトドアレジャー施設「フォレストアドベンチャー・フジ」がオープンした。収益は森林整備に活用され、関係者は「森林再生のビジネスモデルにしたい」と意気込んでいる。

同社と日本の企業がコースを設計し、事業主体は同組合で、「NPO法人フォレストアドベンチャー(富士河口湖町)が運営する。森林再生が事業の第一目的で、収益を周辺森林の整備の財源とし、間伐や下刈りなどに活用するという。昨年度、

林野庁が森林資源などを活用し、山村地域に活性化をもたらす事業プランを支援する「森業・山業創出支援総合対策事業」に優良プランとして採択された。

魅力満載41コース

1畝につくられた施設は41コースがあり、落下しないように、安全ベルトを装着して渡っていく。最高地点は地上14メートル、最長で90メートルのロープでの滑空が楽しめる。全コースの所要時間は

2時間。フォレストアドベンチャー・フジは「子どもから大人まで楽しめる。森の中で遊ぶ楽しさをぜひ味わってほしい」としている。料金は5歳～中学生が2000～2500円。高校生以上は3500円。8月中は休みなしの予定だが、強風、雨の時は休業。フォレストアドベンチャー・フジ(☎0555・72・0970)は「来場前に電話で営業の有無を確認してほしい」としている。

# 収益金で整備事業



子どもから大人まで楽しめる鳴沢村のフォレストアドベンチャー・フジ